

(暫定版)

2025年

# 火災・救急・救助の概要



TOYOOKA FIRE DEPARTMENT

豊岡市消防本部

# 目 次

1	火災の概要 .....	1
2	救急の概要 .....	2
3	救助の概要 .....	3
4	火災統計	
(1)	火災発生状況 .....	4
(2)	火災件数の推移 .....	5
(3)	地域別火災発生状況 .....	5
(4)	月別火災発生状況 .....	6
(5)	出火原因別火災発生状況 .....	7
5	救急統計	
(1)	救急出場状況 .....	8
(2)	救急出場の推移 .....	9
(3)	月別救急出場状況 .....	10
(4)	曜日別救急出場状況 .....	10
(5)	搬送者の傷病程度 .....	11
(6)	病院別搬送人員と平均時間 .....	11
(7)	応急手当普及啓発活動の実施状況 .....	12
(8)	その場に居合わせた人による心肺蘇生の実施状況 .....	13
6	救助統計	
(1)	救助出動状況 .....	14
(2)	救助出動の推移 .....	15



## 1 火災の概要

### (1) 火災件数は42件、前年より22件増加

2025年中の火災件数は42件で、前年より22件増加しました。これは令和に入って最多の件数であり、加えて記録的な酷暑となった7月及び8月には合計21件の火災が発生し、豊岡市となった平成17年以来、夏期における過去最多の火災件数を記録しました。

種別毎の内訳は、建物火災が最も多く20件（47.6%）、枯れ草等が燃えたその他の火災が17件（40.5%）、車両火災3件（7.1%）、林野火災2件（4.8%）となっています。

### (2) 火災による死者・負傷者が増加

2025年中の火災による死者及び負傷者数は、死者1人、負傷者10人で、昨年（死傷者なし）と比較し増加しています。

### (3) 出火原因の31%が焼却火を取り扱う際の不注意や不始末

出火原因別にみると、「たき火」が13件で最も多く、焼却火を取り扱う際の不注意や不始末による火災が全体の31%を占めています。

また、全国的に報道されているモバイルバッテリーからの出火による火災も2件発生しています。

## 消防業務の主な取り組み

### (1) 熱中症対策資器材の配備

記録的な酷暑の中で火災が頻発した今夏、災害活動時における熱中症対策の強化を図るため、パネル水槽及び送水用小型ポンプ（隊員冷却用アイスバス）、大型クーラーボックス等の資器材を新たに追加配備しました。

### (2) 現場対応力の向上

城崎地域で発生した木造密集街区火災を受け、既存の街区データを更新するとともに職員研修会を実施し、隊活動のスキルアップを図りました。

また、指揮隊及び各署所消防隊とドローンを活用した連携訓練を行うことで、現場対応力の向上に繋げました。

### (3) 人財育成（「人財」とは造語で「組織の宝である貴重な職員」を意味する。）

指揮シミュレーション訓練や小隊長研修、消防活動基本訓練など、各階級に応じた訓練を企画し、多種多様な災害に対応できる人財育成を効果的に行っています。

また、兵庫県消防学校の施設を利用した「実践的な火災対応訓練」を行うことで、若手職員の現場経験不足を補うとともに、各署所でチームビルディングを実施しています。



## 2 救急の概要

### (1) 救急件数は前年比 9 件増で 4,482 件、過去 2 番目の多さ

2025 年中の救急出場件数は 4,482 件、搬送人員は 3,922 人となっています。前年と比較して出場件数で 9 件増加、搬送人員で 74 人減少となりました。

事故種別でみると、急病 3,066 件 (68.4%)、一般負傷 740 件 (16.5%)、交通事故 242 件 (5.4%) で全体の 9 割以上を占めています。

### (2) 地域別の救急出場状況

豊岡 2,326 件(前年比 1.6%減)、城崎 327 件(同 1.2%減)、竹野 262 件(同 9.2%増)、日高 869 件(同 4.8%減)、出石 444 件(同 9.1%増)、但東 250 件(同 17.9%増)となっています。また、管外出場が 4 件となっています。

### (3) 搬送者の半数以上が軽症者

医療機関等に搬送した 3,922 人の傷病程度は、死亡 86 人 (2.2%)、重症 166 人 (4.2%)、中等症 1,466 人 (37.4%)、軽症 2,203 人 (56.2%)、その他 1 人となっています。

## 救急業務の主な取り組み

### (1) マイナ救急の開始

マイナ保険証（健康保険証として利用登録したマイナンバーカード）を活用し、傷病者の医療情報等を閲覧するマイナ救急の運用を開始しました。

本人の同意を得たうえで、マイナ保険証から病院受診歴や薬の処方歴などの正確な情報を読み取ることで、適切な処置や搬送先医療機関の選定に繋がります。

### (2) #7119 救急安心センターひょうご

救急車適正利用、医療機関の適正受診を目的に、兵庫県全域で令和 7 年 7 月 11 日午前 9 時から開始されました。救急車を呼ぶべきか迷った時や、どの医療機関をいつ受診すればよいかわからない時に、24 時間いつでも相談を受け付ける短縮ダイヤルです。

### (3) 救急救命士研修会の実施

但馬こうのとり周産期医療センター助産師を講師にお招きし、産科救急の訓練を実施しました。救急隊も対応する機会がある分娩介助について、講義に加えて実技訓練を行い、実践的技術を学びました。

年々増加する様々な救急需要に対し、迅速かつ確実に対応できるよう、今後も知識と技術の向上を図ります。



### 3 救助の概要

#### (1) 救助件数は 87 件、前年より減少

2025 年中の救助出動件数は 87 件で、そのうち 60 件の救助活動を実施しています。前年と比較して、救助出動件数は 6 件の減少、救助活動件数は 3 件減少しています。

#### (2) 救助人員は 41 人

救助活動により 41 人を救出しました。傷病程度は、死亡 7 人、重症 7 人、中等症 10 人、軽症 10 人、その他（負傷なし）7 人となっています。昨年と比較して、救助人員は 20 人減少しています。

#### (3) 「交通事故」による出動が最も多い

事故種別でみると、前年同様「交通事故」が 30 件（34.5%）と最も多くなっています。次いで「建物等による事故」は 20 件（23.0%）、「水難事故」が 15 件（17.2%）となっています。

#### 救助業務の主な取り組み

##### (1) 全国消防救助技術大会出場

7 月に開催された第 53 回消防救助技術近畿地区指導会に出場し、ロープ応用登はん、はしご登はんの 2 種目で兵庫県 1 位となり、第 53 回全国消防救助技術大会に出場しました。全国大会では、ロープ応用登はん 1 位、はしご登はん 3 位の成績を収めました。

また、救助隊員として必要不可欠である強靱な体力と精神力を養えるよう日々訓練を行っています。

##### (2) 関係機関との連携

救助現場では消防本部のほか、兵庫県消防防災航空隊、警察、海上保安庁、民間の救難所などと協力し、活動を行っています。今後も定期的に合同訓練を実施し、更なる連携強化を図ります。

##### (3) 救助隊員の育成

現場対応能力向上のため、高所・低所・交通事故現場などを想定した救助訓練を日々実施しています。

また、30 歳以下の職員を対象とした救助基本訓練を実施し、基本から応用、さらには現場活動へ繋げるための段階的な訓練を行うことで、若手職員に対する救助技術の向上を積極的に実施しています。



## 4 火災統計

### (1) 火災発生状況

年 区分		単位	2025年	2024年	増 減
火 災 件 数		件	42	20	22
	建 物		20	8	12
	林 野		2	1	1
	車 両		3	1	2
	船 舶				
	航 空 機				
	そ の 他		17	10	7
火 元 焼 損 程 度		件	20	8	12
	全 焼		6	3	3
	半 焼		1	0	1
	部 分 焼		2	2	0
	ぼ や		11	3	8
り 災 世 帯 数		世帯	22	4	18
り 災 人 員		人	49	12	37
死 傷 者 数	死 者	人	1	0	1
	負 傷 者	人	10	0	10
焼 損 面 積	建 物	m <sup>2</sup>	4,071	59	4,012
	林 野	a	36	10	26
火 災 損 害 額		千円	547,991	749	547,242
	建 物		536,755	381	536,374
	林 野		665	0	665
	車 両		8,327	271	8,056
	船 舶				
	航 空 機				
	そ の 他		2,244	97	2,147

※火災損害額とは、火災で受けた直接的な損害を火災報告の基準により評価・算出したもので、調査中の損害額を含めた暫定値を記載しています。

## (2) 火災件数の推移

年 区分		2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
火 災 件 数		30	31	30	20	42
地 域	豊 岡	16	10	12	6	12
	城 崎	2				4
	竹 野		2	5	1	2
	日 高	6	8	10	8	12
	出 石	3	8	2	1	6
	但 東	3	3	1	4	6

## (3) 地域別火災発生状況

地域 区分		豊 岡	城 崎	竹 野	日 高	出 石	但 東	合 計
火 災 件 数		12	4	2	12	6	6	42
	建 物	6	3	1	6	2	2	20
	林 野			1		1		2
	車 両	2			1			3
	船 舶							
	航 空 機							
	そ の 他	4	1		5	3	4	17
火元焼損程度		6	3	1	6	2	2	20
	全 焼	1	1		3		1	6
	半 焼	1						1
	部 分 焼		1		1			2
	ぼ や	4	1	1	2	2	1	11
死傷者数	死 者	1						1
	負 傷 者	2	2	2	3	1		10

#### (4) 月別火災発生状況

月 区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計
火 災 件 数		5	3	2	4	2	15	6	2		3		42
建 物		4	2	1	3	1	5	3	1				20
林 野							1	1					2
車 両		1					1				1		3
船 舶													
航空機													
その他			1	1	1	1	8	2	1		2		17
火元焼損程度		4	2	1	3	1	5	3	1				20
全 焼		2			2		2						6
半 焼					1								1
部分焼								1	1				2
ぼ や		2	2	1		1	3	2					11
死傷者数	死 者										1		1
	負傷者		1		3		4	1			1		10



## (5) 出火原因別火災発生状況

区分 出火原因	火災件数	火災種別			
		建物	林野	車両	その他
たき火	13	1	2		10
電気装置	4	4			
こんろ	3	3			
たばこ	3	3			
放火・放火の疑い	3	2			1
ストーブ	2	2			
電気機器	2			2	
排気管	2			1	1
火入れ	1				1
その他	6	2			4
不明・調査中	3	3			
合計	42	20	2	3	17

※出火原因は、火災報告取扱要領により分類したものです。



## 5 救急統計

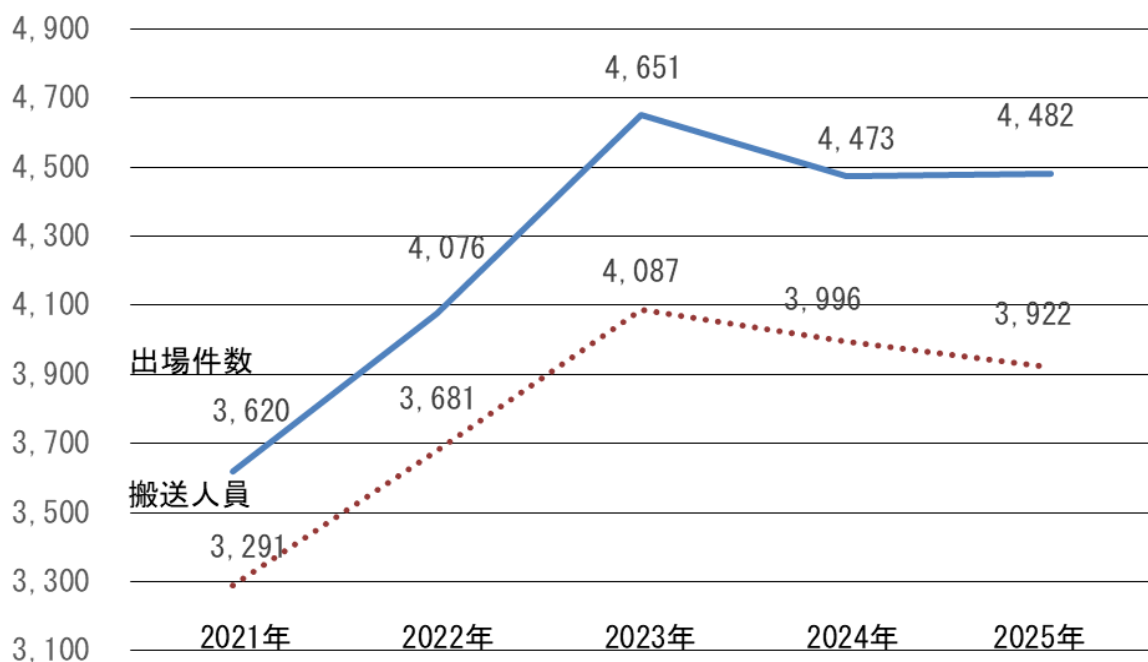
### (1) 救急出場状況

(表中△は減)

区分 事故種別	出 場 件 数			搬 送 人 員		
	2025年	2024年	増 減	2025年	2024年	増 減
火 災	34	16	18	3	0	3
自然災害						
水 難	15	6	9	2	2	0
交 通	242	249	△ 7	212	203	9
労働災害	42	32	10	41	32	9
運動競技	26	22	4	26	16	10
一般負傷	740	696	44	658	620	38
加 害	2	5	△ 3	1	3	△ 2
自損行為	27	21	6	14	14	0
急 病	3,066	3,157	△ 91	2,749	2,895	△ 146
そ の 他	288	269	19	216	211	5
合 計	4,482	4,473	9	3,922	3,996	△ 74

(2) 救急出場の推移

年 区分		2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
出 場 件 数		3,620	4,076	4,651	4,473	4,482
地 域	豊 岡	1,777	2,011	2,368	2,363	2,326
	城 崎	235	307	363	331	327
	竹 野	244	252	268	240	262
	日 高	758	812	920	913	869
	出 石	396	467	470	407	444
	但 東	208	226	256	212	250
	管 外	2	1	6	7	4
搬 送 人 員		3,291	3,681	4,087	3,996	3,922



### (3) 月別救急出場状況

月 事故種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計
急 病	320	250	285	244	239	211	295	288	199	250	256	229	3,066
交 通	11	14	9	18	17	17	30	25	20	29	23	29	242
一般負傷	70	65	58	78	62	49	55	64	53	72	65	49	740
そ の 他	30	27	33	39	40	28	49	46	31	38	40	33	434
合 計	431	356	385	379	358	305	429	423	303	389	384	340	4,482

### (4) 曜日別救急出場状況

曜日 事故種別	日	月	火	水	木	金	土	合 計
急 病	450	466	413	432	445	430	430	3,066
交 通	27	33	37	37	24	36	48	242
一般負傷	111	104	99	106	108	99	113	740
そ の 他	45	68	63	59	63	72	64	434
合 計	633	671	612	634	640	637	655	4,482

(5) 搬送者の傷病程度

程度 事故種別	死 亡	重 症	中等症	軽 症	その他	合 計
急 病	62	120	985	1,582		2,749
交 通	1	5	65	141		212
一般負傷	16	13	241	387	1	658
そ の 他	7	28	175	93		303
合 計	86	166	1,466	2,203	1	3,922

(6) 病院別搬送人員と平均時間

年 搬送病院	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
豊 岡 病 院 (但馬救命救急センター)	3,078	3,484	3,907	3,829	3,750
出石医療センター	17	17	14	13	28
八 鹿 病 院	46	27	33	39	45
そ の 他	21	25	21	17	25
ドクターヘリ収容	129	128	112	98	74

覚知～現場到着(分)	9.1	9.0	9.0	8.8	9.1
覚知～病院収容(分)	33.4	33.0	32.2	31.6	31.7

# (7) 応急手当普及啓発活動の実施状況

## ○講習別実施状況

区分 \ 年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
救命講習回数 (上級・普通)	16	47	52	61	59
参加人員	129	590	814	1,073	1,002
救急講習回数	55	93	108	137	137
参加人員	772	1,554	2,337	2,776	2,864

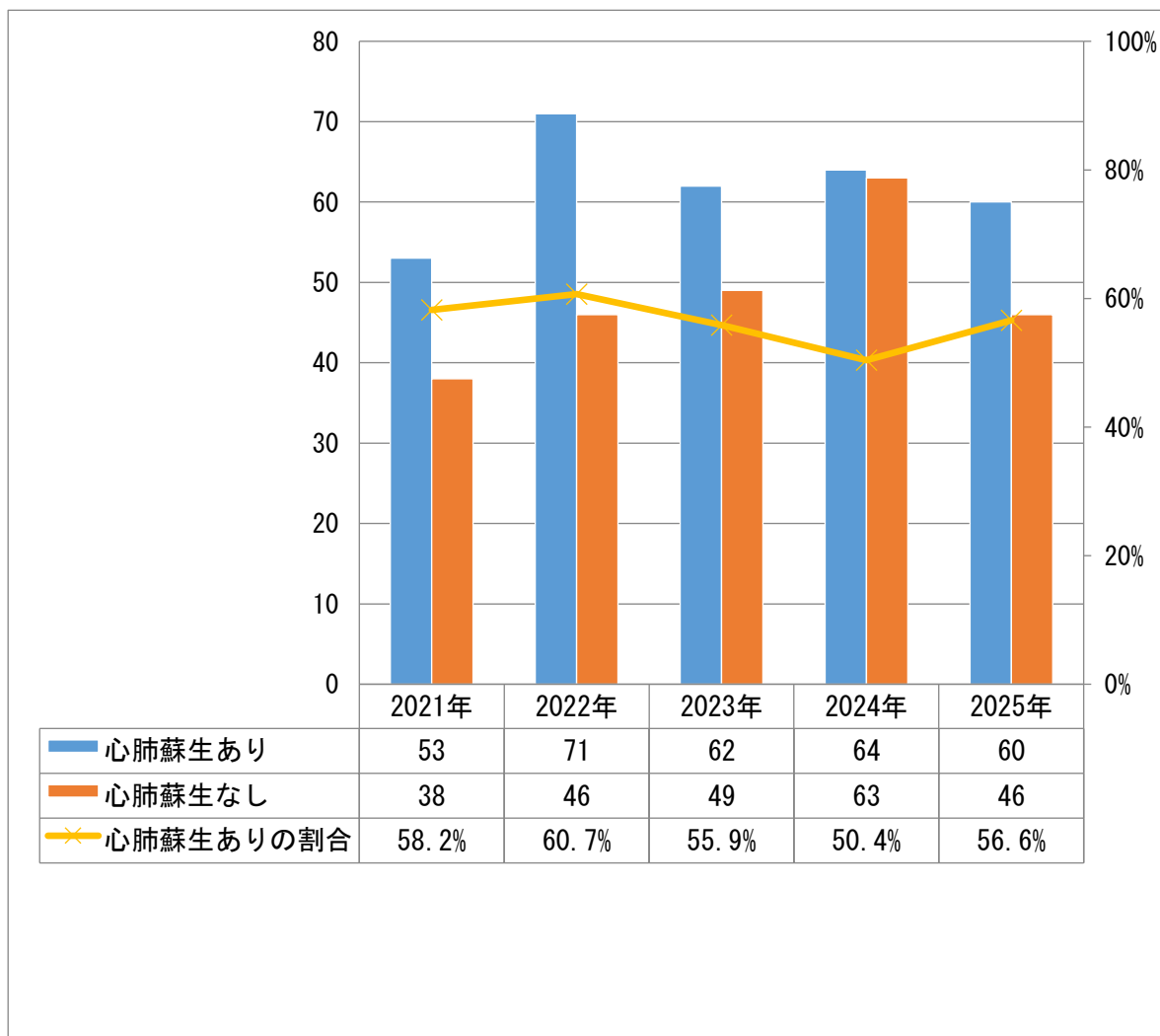
## ○対象別実施状況

対象 \ 区分	救命講習		救急講習	
	回数	参加人員	回数	参加人員
地区関係	4	80	25	610
こども園・保育園			22	379
事業所関係	21	283	23	340
福祉・医療関係	7	104	12	161
学校関係	14	317	40	1,012
一般公募	4	34		
市職員			3	99
消防団員	6	143		
その他(各種団体)	3	41	12	263
合計	59	1,002	137	2,864

## ○署所別実施状況

署所 \ 区分	救命講習		救急講習	
	回数	参加人員	回数	参加人員
豊岡消防署	20	378	64	1,475
城崎分署	5	58	12	209
竹野出張所	10	153	10	187
日高分署	13	227	24	442
出石分署	8	125	22	473
但東駐在所	3	61	5	78
合計	59	1,002	137	2,864

(8) その場に居合わせた人による心肺蘇生の実施状況



## 6 救助統計

### (1) 救助出動状況

(表中△は減)

<div> <div></div> <div>年</div> </div> <div>区分</div>		2025年	2024年	増 減
出 動 件 数		87	93	△ 6
活 動 件 数		60	63	△ 3
救 助 人 員		41	61	△ 20
事 故 種 別	火 災	6	0	6
	交 通 事 故	30	39	△ 9
	水 難 事 故	15	6	9
	自 然 災 害			
	機 械 事 故	0	2	△ 2
	建 物 事 故	20	24	△ 4
	ガス・酸欠事故	2	0	2
	破 裂 事 故			
	そ の 他 の 事 故	14	22	△ 8
傷 病 程 度	死 亡	7	8	△ 1
	重 症	7	6	1
	中 等 症	10	21	△ 11
	軽 症	10	13	△ 3
	その他(負傷なし)	7	13	△ 6

## (2) 救助出動の推移

年 区分		2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
出 動 件 数		49	66	88	93	87
地 域	豊 岡	23	25	41	48	31
	城 崎	2	4	5	4	6
	竹 野	5	6	6	7	18
	日 高	11	16	14	17	17
	出 石	2	9	11	11	9
	但 東	6	6	9	5	4
	管 外			2	1	2



全国消防救助技術大会



他機関合同訓練



救助現場



発 行  
作 成

2026 年 1 月  
豊岡市消防本部 警防課  
〒668-0055  
兵庫県豊岡市昭和町 4 番 33 号  
TEL 0796 (24) 1119



いのちを、つなぐ  
**豊岡市**  
TOYOOKA